(19)日本国特許庁 (JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開發号

# 特開平10-240828

(43)公開日 平成10年(1998) 9月11日

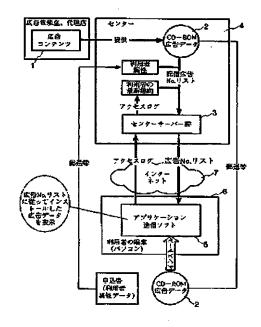
(51) Int-CL*							
13/00 351 13/00 351E 15/00 310	織別紀号		ΡI				
15/00   310   15/00   310 Z   G 0 9 F 27/00   G G 0 9 F 27/00   G G 0 9 G 5/00   510 B   密査請求 有 請求項の数3 FD (全 6 頁) 最終頁に記 (21)出職番号   特職平9-60149   (71)出職人 597035436   ネットピレッジ株式会社   東京都衛宿区西新宿 3 丁目 20番 2 号 (72)発明者 飯田 ギー   東京都衛区西新宿 3 丁目 20番 2 号 オトピレッジ株式会社内	ı		G06F	16/21		Z	
G 0 9 F 27/00 C G 0 9 G 5/00 5 1 0 B 容査請求 有 請求項の数3 FD (全 6 頁) 局終頁に制	351			13/00		351E	
# G 0 9 G 5/00 5 1 0 B 密査請求 有 請求項の数3 FD (全 6 頁) 最終頁に制 (21)出職番号 特職平9-60149 (71)出願人 597035436 ネットピレッジ株式会社 東京都新宿区西新宿3丁目20番2号 7 トピレッジ株式会社内	310			15/00		3 1 0 Z	
審査請求 有 請求項の数3 FD (全 6 頁)	ı		G09F	27/00		G	
(21)出顧番号 特顧平9-60149 (71)出願人 597035436 ネットピレッジ株式会社 東京都新宿区西新宿 3 丁目20番 2 号 (72)発明者 転回 ギー 東京都新宿区西新宿 3 丁目20番 2 号 オ トピレッジ株式会社内	510		G09G	5/00		510B	
ネットピレッジ株式会社 (22)出版日 平成9年(1997) 2 月28日 東京都新宿区西新宿 3 丁目20番 2 号 (72)発明者 飯田 科一 東京都新宿区西新宿 3 丁目20番 2 号 オ トピレッジ株式会社内		密查請求	有 辭	<b>学項の数3</b>	FD	(全 6 頁)	最終質に続く
(22)出願日 平成9年(1997) 2月28日 東京都新宿区西新宿 3 丁目20番 2 号 (72)発明者 飯田 样一東京都新宿区西新宿 3 丁目20番 2 号 オトピレッジ株式会社内	<b>特職平9-60149</b>		(71) 出廢人 597035436				
(72)発明者 飯田 祥一 東京都新宿区西新宿3丁目20番2号 オ トピレッジ株式会社内				ネット	ピレッ	ジ株式会社	
東京都新宿区西新宿3丁目20番2号 オ トピレッジ株式会社内	平成9年(1997)2月28日		東京都新宿区西新宿3丁目20番2号				
トピレッジ株式会社内			(72) 発明	者 飯田	样一		
				東京都	新宿区	西新宿3丁目:	20番2号 本ッ
(74)代理人 弁理士 神崎 正浩				トピレ	ッシ棒	式会社内	
			(74)代理	人 弁理士	神統	正浩	
	)	3 5 1 3 1 0 3 1 0 5 1 0 特職平9-60149	(1) 351 (2) 310 (3) 510 (3) 510 (4) 每查請求	(72) 発明	G 0 6 F 15/21 13/00 15/00 G 0 9 F 27/00 G 0 9 F 27/00 G 0 9 G 5/00 審査請求 有 請求項の数3 特職平9-60149 平成9年(1997) 2 月28日 (72)発明者 飯田 東京都	G 0 6 F 15/21 13/00 15/00 G 0 9 F 27/00 G 0 9 G 5/00 審査請求 有 請求項の数3 FD 特職平9-60149 平成9年(1997) 2 月28日 (71) 出題人 597035436 キットピレッ 東京都新宿区 トピレッジ株	G06F 15/21 Z   13/00 351E   13/00 351E   15/00 310Z   G09F 27/00 C   G09F 27/00 C   G09G 5/00 510B   審査請求 有 請求項の数3 FD (全 6 頁)   特職平9-60149 (71)出順人 597035436   本ットピレッジ株式会社 東京都衛径西衛宿3丁目:   (72)発明者 飯田 样一東京都衛径西衛宿3丁目:   トピレッジ株式会社内

## (54)【発明の名称】 広告配信サービスシステム

### (57)【要約】

【課題】 従来センター側でのみ独自に行なっていた情報提供を、利用者側での勤的ログデータを情報センターサーバ側で把握させることにより、勤的ニーズに対応した広告情報を随時利用者側に提供する。

【解決手段】 センター4により各利用者のアプリケーション通信ソフト5を介してのアクセス情報に応じた動的ログデータを予め記録管理し、該動的ログデータのリアルタイムでのアクセス活用頻度に応じて制御情報送信手段により動的ニーズに対応した広告情報をセンター4から各利用者側へ提供するシステムを構築する。



(2)

### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 予め複数の利用者に送付されるアプリケ ーション通信ソフトとしての予めサービス提供者により グラフィックデータや広告データ等のサービス情報内容 が内蔵記録設定されたCD-ROM機構による記録媒体 と 該記録媒体から鑑末操作を介して情報センターサー バにアクセスし、該情報センターサーバからアプリケー ション通信ソフトをコントロールするための情報を得る 制御情報送信手段とを備え、利用者の住所や年齢等の静 ログデータのリアルタイムでのアクセス活用頻度に応じ て前記制御情報送信手段を介して動的ニーズに対応した 広告情報が情報センターサーバから各利用者側へ随時提 供されることを特徴とする広告配信サービスシステム。 【請求項2】 前記情報センターサーバは、利用者の動

1

的なニーズを各種のインターネットサイト利用の状況を 組み合わせるととで把握認知し、且つ特定の利用者に対 し重点的にターゲットを絞り込んで限定された広告を開 設する旨の送信を随時行なわせる広告情報送信手段を有 するものとした請求項1記載の広告配信サービスシステ 20

【請求項3】 前記記録媒体には、利用者側へ配信され た広告の閲覧状況のデータが前記制御情報送信手段を介 して情報センターサーバ側へフィードバックされるフィ ードバック機能が設定内蔵されている請求項1記載の広 告配信サービスシステム。

### 【発明の詳細な説明】

### 100011

【発明の属する技術分野】本発明は、例えばゲームソフ ト等に応用されるものであり、コンピュータグラフィッ 30 クス等による画面表示内で仮想都市国家を模築し、その 中で複数の参加利用者およびサービスの間での通信を実 現するための主としてインターネットの仕組みとCD-ROM機構によるアプリケーション通信ソフトを使用し た広告配信サービスシステムに関するものである。

## [0002]

【従来の技術】従来、ゲームソフト用のコンピュータグ ラフィックス等による画面表示の中に構築された仮想都 市空間の中へネットワークを通じて自分の分身を送り込 み、この中で自由に生活する所謂ハイバーコミュニケー ションネットワークのためのCD-ROM機構がある。 また近年、インターネット経由で各利用者のパソコンに 立体仮想空間映像を送り込む方式が現実のものとなりつ つある。この種の広告配信サービスシステムとしては、 パソコンと通信モデムによる通信回線接続サービスをす るプロバイダや、通信回線自体を所有するキャリアや、 電話回線を大量保有してクローズドネットワークサービ スを行なうパソコン通信によるものが主義であった。こ れらの広告配信の影態は、センターサーバ側から広告の データダウンロードしてくるものが殆どであり、しかも 59 るものとできる。

不特定多数の利用者に一斉に配信するという形態であっ た。また、従来では情報センターのサーバ側での起動手 段だけで表示コマンド列の生成やサービスの実行処理を 全て能動的に行う必要があった。

#### [0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来の 広告配信サービスシステムでは上記したプロバイダやキ ャリア、電話回線の大量保有等の大がかりな設備や人員 を抱える必要があった。また、情報センターサーバ側で 的属性データに対応するだけでなく。利用者による動的 10 は仮想空間を構築する目的で利用者側に対し倉時特定の 指示を行なわなければ、利用者がどのようなホームペー ジを利用し、あるいはどの広告情報を頻繁に活用してい るかの動向が容易に把握することができず、その結果、 動的ニーズに対応した広告情報を利用者側に提供するこ とができないという問題点を有していた。

> 【①①①4】そとで本発明は、叙上のような従来存した 問題点に鑑み創出されたもので、従来の回線接続サービ スをするプロバイダや、回線自体を所有するキャリア や、電話回線を大量保有してクローズドネットワークサ ービスを行なうパソコン通信や、情報センターサーバ側 で特定の利用者に対する指示を能動的に行なわせたりす る必要性を皆無と成し、また単なるパソコン上のアプリ ケーション通信ソフトの一つとして活用させることによ り、従来のようにWEBブラウザを選ぶような必要性を 皆無と成し、利用者側での動的ログデータを情報センタ ーサーバ側で常時把握させることにより、動的ニーズに 対応した広告情報を随時利用者側に提供することができ る広告配信サービスシステムを提供することを目的とし たものである。

### [0005]

【課題を解決するための手段】上述した目的を達成する ため、本発明にあっては、予め複数の利用者に送付され るアプリケーション通信ソフトとしての予めサービス提 供者により グラフィックデータや広告データ等のサービ ス情報内容が内蔵記録設定されたCD-ROM機構によ る記録媒体と、該記録媒体から端末操作を介して情報セ ンターサーバにアクセスし、該情報センターサーバから アプリケーション通信ソフトをコントロールするための 情報を得る制御情報送信手段とを備え、利用者の住所や 49 年齢等の静的廃性データに対応するだけでなく。利用者 による動的ログデータのリアルタイムでのアクセス活用 頻度に応じて前記制御情報送信手段を介して動的ニーズ に対応した広告情報が情報センターサーバから各利用者 側へ随時提供されることを特徴とする。

【①①06】前記情報センターサーバは、利用者の動的 なニーズを各種のインターネットサイト利用の状況を組 み合わせることで把握認知し、且つ特定の利用者に対し 重点的にターゲットを絞り込んで限定された広告を関設 する旨の送信を随時行なわせる広告情報送信手段を有す

【0007】前記記録媒体には、利用者側へ配信された 広告の閲覧状況のデータが前記制御情報送信手段を介し て情報センターサーバ側へフィードバックされるフィー ドバック機能が設定内蔵されている。

【0008】本発明に係る広告配信サービスシステムに あって、利用者がアクセスしたログデータはリアルタイ ムでセンターサーバー側に送られ、センターサーバー側 に勤的ログデータが蓄積されている。一方、利用者側の パソコン端末には、予め配布されたCD-ROMより広 側から利用者の廃性等の静的データや、これらの動的ロ グデータに基づき、制御情報送信手段により動的ニーズ に対応した広告情報が情報センターサーバから各利用者 側へ提供されることで従来情報センターサーバ側で行な っていたサービス処理表示生成を利用者側パソコン鑑末 の起動のみで行なえる。

#### [0009]

【発明の実施の形態】以下、図面を参照して本発明の実 施の形態を説明すれば、広告配信サービスシステムを標 成する通称ネットビレッジはユーザーのアイデアを受け 20 て共同して構築される仮想都市国家であり、通信サービ スの利用者同士のリアルタイムな情報交換を伴うサービ スシステムでもある。該広告配信サービスシステムは、 図1に示すように、ユーザーの居性情報の記録。ユーザ ーの最新趣向のデータ化。予め広告代理店等のサービス 提供者である広告コンテンツ!により倒えばサービス処 **運情報内容と共にグラフィックデータ、広告データ等が** 予めCD-ROM2として制作設定され、これら3つの 情報をもとにセンターサーバー3により利用者毎に流す 広告を決定させ、且つ広告リストを登録させるセンター 30 Vスポットの予約と同様の方式で特定の利用者に対して 4と、該センター4において制作されたCD-ROM2 を予め複数の利用者に郵送等により送付され、該CD-ROM2がアプリケーション通信ソフト5としてインス トールされる利用者側のパソコン端末6とから構成され ている。このCD-ROM2によりアプリケーション通 信ソフト5をインストールさせることで該アプリケーシ ョン通信ソフト5による端末操作を介してセンターサー バー3にアクセスさせるものである。そして、センター サーバー3からインターネット機能?を介してアプリケ ーション通信ソフト5をコントロールする情報を得るた 46 めの周知の制御情報送信手段(図示せず)を備えてい る。尚、利用者側は前もって利用者属性データを郵送等 によりセンター4側へ申し込みされている。

【0010】上記した構成の具体的な広告配信サービス システムフローとしては、図2に示すように、利用者側 からセンター4個へ利用者登録に必要な属性情報の入力 を郵送等の申し込み方式により行ない。そこで属性情報 の記録がなされる。そして、ユーザーのパソコン端末6 でのビルクリック操作によりセンターサーバー3側へク

データ化する等のクリックログの記録分析が行なわれ る。一方、センター4側において予め広告コンテンツ1 で制作された広告情報をCD-ROM2に焼き込み、こ れを利用者側へ郵送により送付させ、CD-ROM2内 の広告コンテンツを利用者のパソコン端末6ヘインスト ールさせる。また、センターサーバー3側において、前 記属性情報の記録、クリックログの分析記録、CD-R OM2に焼き込まれた広告コンテンツ記録の3つの情報 をもとに利用者毎に施すべき広告を決定させ、広告ナン 告データがインストールされており、センターサーバー(10)バーリストをセンターサーバー3へ登録させた後、利用 者側のパソコン端末6へ送り、そこでデータ更新時に広 告表示ナンバーのリストを入手させ、利用者側は指示に 従って利用者パソコン内へインストール済の広告データ を表示させるのである。

> 【0011】上記した構成により、各利用者の前記記録 媒体としてのCD-ROM2によりアプリケーション通 信ソフト5を介してのアクセス情報に応じた動的ログデ ータがセンターサーバー3に予め記録管理され、利用者 による動的ログデータのリアルタイムでのアクセス活用 頻度に応じて前記制御情報送信手段により動的ニーズに 対応した広告情報がセンターサーバー3から各利用者側 へ提供されるのである。

> 【0012】すなわち、前記センターサーバー3は、利 用者の動的なニーズを各種のインターネットサイト利用 の状況を組み合わせることで認知し、且つ特定の利用者 に対し重点的にターゲットを絞り込んで限定された広告 を開設する旨の送信を行なわせ、センターサーバー3に より特定の広告を開設する旨の送信を行なわせることに より、例えば広告代理店の広告配信用PCを通じて、T アニメーション広告を配信(1アニメーション15秒) することができるのである。このようにネットビレッジ は住民全員に対しての配信から、或る特定の要件を満た す少数住民にまで、あらゆる特性をクロスさせてターゲ ットを絞り込んだ広告の配信を可能とさせている。例え ば住宅ローンシミュレーションサイトを数回利用し、且 つ所得が一定以上の資家住まいの人に向けて住宅の広告 を打つなど、参加企業は住民の動的なニーズを各種のサ イト利用の状況を組み合わせることで知ることができ、 ターゲットを絞り込むことが可能で、且つその人達だけ に重点的に広告配信ができる仕組みとなっている。ま た。アプリケーション通信ソフト5には、利用者側へ配 信された広告の関節状況のデータがフィードバックされ るフィードバック機構も備えており、配信された広告の 闘魔状況すなわちどのような人がどれだけクリックした かの詳細なデータが前記制御情報送信手段により情報セ ンターサーバ4側へフィードバックされる。

【0013】そして、参加企業は上記広告をクリックし 利用した特定の利用者に対し、利用者が希望した場合に リックログの記録が行なわれ、そこでユーザーの興味を 50 限って自社のカタログ等の DMを配信することができる

特闘平10-240828

ようにされている。この配信はネットビレッジが代行 し、利用者に届ける定期刊行物に同封する形で行なわせ るので、参加企業は安価に配信でき且つ発送の手間を省 くことができる。

【①①14】次に、本発明の使用の一例を説明するに、 仮想都市国家に参加する利用者のもとにはネットビレッ ジ国に入国するためのパスポートである仮想の新聞とし てのCD-ROM2が毎月送付され、利用者はこのCD -ROM2をパソコン鑑末6に入れてアクセスする。こ の時、モニターには新聞さながらの画面が再現表示さ れ、利用者は各種方面での給い読みによって、ネットビ レッジに関する最新ニュースや新規情報を入手する。と のとき、最新のブラウザやインターネット関連のソフト も紙面からインストールできる。また、途中で会員にな った利用者はネットビレッジ新聞社のWEBページへ過 去のバックナンバーを読みに行くこともできる。そし て、ネットビレッジは会員制であり、且つ動的ログデー タが情報センターサーバ4側で把握されており、利用者 の年齢、住所、職業等の属性はもとより、その利用者が どういうサービスを利用し、あるいはどのWEBページ 20 を頻繁に見ているか等の動向が把握できる。すなわち、 特定の年齢、指定された地域への広告配信例えば20代 の女性向けの化粧品の広告や、地域密着型企業や商店の エリアを限定した広告等。あるいは特定の暗好を持つ利 用者に対しての広告配信例えば車のWEBページを多く 見ている利用者に対しての自動車メーカーの広告等を行 なうことができ、動的ニーズに対応した広告配信ができ るのである。そして、参加企業側から見ると利用者がど の広告をクリックしたかだけでなく利用者がいつどのサ イトを訪問 (クリック) したかはセンターサーバー3は 30 3…センターサーバー 住民アクセスログデータとして全て搶錠されており、こ れをフィードバックすることができることから、広告配 信はもちろん企業がネットビレッジ内に例えばビルの形 で自社WEBページを開設(リンク)することで、企業

には受動的メリットを発生させるものとしている。 [0015]

【発明の効果】本発明は以上のように構成されており、 従来の回線接続サービスをするプロバイダや、回線自体 を所有するキャリアや、電話回線を大量保有してクロー ズドネットワークサービスを行なうパソコン通信や、情 報センターサーバ側で特定の利用者に対する指示を能動 的に行なわせたりする必要性を皆無と成し、また単なる パソコン上のアプリケーション通信ソフトの一つとして 10 活用させ、従来のようにWEBブラウザを選ぶような必 要性を皆無と成し、利用者側での動的ログデータを情報 センターサーバ側で宮時把握させることにより、動的ニ ーズに対応した広告情報を随時利用者側に提供すること ができる。特に、利用者全員に対しての配信から、或る 特定の要件を満たす利用者まで、あらゆる特性をクロス させてターゲットを絞り込み、広告の配信を可能とし、 且つ動的ログデータが情報センターサーバ側で把握され ており、利用者の年齢、住所、職業等の居住はもとよ り、その利用者がどういうサービスを利用し、あるいは どのWEBページを頻繁に見ているか等の動向が把握で きる.

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態を示したシステム構成図で

【図2】同じく図1におけるシステムフローチャートで ある.

### 【符号の説明】

1…広告コンテンツ

2 -- CD - RO

4…センター

5…アプリケーション通信ソフト

6…パソコン鑑

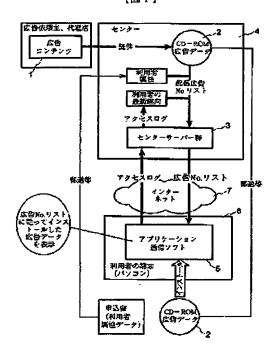
末

7…インターネット

(5)

特関平10-240828

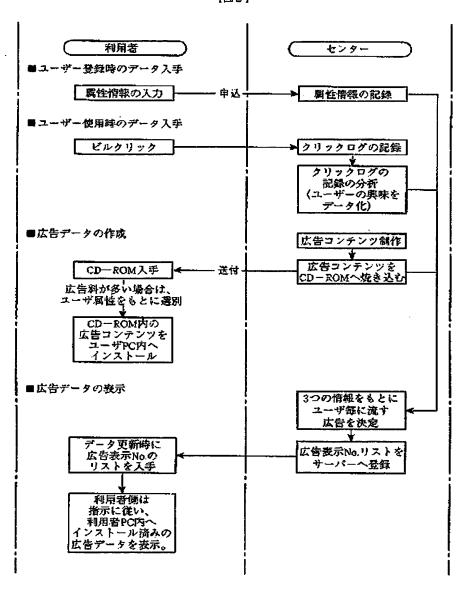
[図1]



特闘平10−240828

[図2]

(6)



フロントページの続き

(51) Int.Cl.°

識別記号

F I G 0 6 F 15/21

330